

マネージメント情報

※ I 牧場のホルスタイン OPU-IVF の結果…中間報告

昨年 10 月より始まりました I 牧場のホルスタイン種 OPU-IVF の移植成績がある程度の数がまとまりましたので中間報告させていただきます。もちろん単独移植です。

表 1 のとおり移植総頭数は 106 頭で内訳は育成牛 62 頭、初産牛 35 頭、2 産目 9 頭でした。それぞれの受胎率は 50.0%、54.3%、44.4% になり、当初は 20% 台でどうなるか？と少し心配していましたが、3 ヶ月経

過して全体として 50% を越える数字になり若干ホッとしているところです。

【表 1】 R2 年 10.16～R3 年 1.18 移植・妊娠鑑定済分

産次数	総数	+	-	受胎率%
0	62	31	31	50.0%
1	35	19	16	54.3%
2	9	4	5	44.4%
	106	54	52	50.9%

特に昨年 12 月以降の成績が安定してきていて表 2 の様に全体の成績よりも 10% 以上良い数字になっていて 60% を越える受胎率になっています。

【表 2】 R2 年 12.4～R3 年 1.18 移植・妊娠鑑定済分

産次数	総数	+	-	受胎率%
0	27	16	11	59.3%
1	17	11	6	64.7%
2	3	2	1	66.7%
	47	29	18	61.7%

特筆すべきは全て凍結胚での成績です。

一般的には凍結胚は新鮮胚よりも受胎率が落ちる傾向にありますが、その常識を覆す結果になっています。新鮮胚移植は移植日を同期化して合わせなければならず、移植前に黄体

確認作業が必須で移植する立場から言うと意外と面倒な作業になりますので、凍結胚での様な成績ができるということは現場で使いやすい受精卵になるということになります。

※ 福之姫 F1 の十勝市場 1 月の成績

前回枝肉の評価として紹介しました福之姫 F1 の市場での評価が出来てきました。昨年末から F1 の市場価格が暴落と言っても良いくらいに取引価格が下がってきてています。そんな中での朗報です。子宮の生産性という意味が如実に表れている事例かと思います。府県の酪農家からもこの福之姫 F1 の体外受精卵の照会が多くあり、西日本を中心に THMS で生産している体外受精卵を購入していただいています。

個人的には是非とも地元の酪農家のみなさんを利用していただき、個体販売収入に貢献したいと考えています。因みに THMS 授精課の福之姫 F1 体外受精卵の経産牛への単独移植の受胎率は 50% を越えています。

令和3年1月 十勝中央家畜市場(支株会)種別平均価格

品種	精液牛	平均価格	成立頭数	品種	精液牛	平均価格	成立頭数
福之姫	213,400	5		福之姫	183,300	5	
福之姫5	170,150	10		計音	140,000	8	
鈴音	168,114	35		勝早桜5	120,038	8	
勝次栄	163,278	9		朝津百合55	126,231	26	
忠平	155,500	5		勝音	119,426	47	
鈴音	149,138	40		朝津百合1	116,063	8	
秋忠平	140,781	73		秋忠平	108,094	64	
朝津百合1	148,667	6		夜桜	106,488	41	
朝津百合55	147,826	38		蓬莱桜	106,167	6	
勝春桜	147,571	7		勝美系	103,924	190	
勝美系	146,920	144		勝俊久	102,046	54	
牧桜	145,337	52		花之福	92,230	10	
藍葉桜	141,500	10		新木	89,958	12	
知恵久	140,100	5		勝多桜	89,100	5	
百合扇安	137,458	12		麗針	88,335	939	
凌飛半1	125,250	3		白合勝安	86,357	7	
花勝久	124,900	5		美津利奈	80,657	87	
凌飛勝	124,150	10		百合扇童	80,875	8	
麗針	124,004	1,351		茂鶴平1	76,250	8	
英真	123,714	7		英國安種	71,083	8	
勝俊久	120,432	68		英國安國	69,600	5	
虹太	117,250	12		英福志	69,273	11	
花之福	114,321	14		光彦	68,091	11	
百合扇童	112,597	9		萬津金華	66,944	9	
第1花藤	112,250	12		基良	64,000	5	
梅米福	107,652	79		萬津百合	63,900	5	
彩文	107,286	7		梅采福	63,949	82	
愛之姫	105,304	18		光白鷗	62,093	6	
光彦	103,500	18		第1花藤	59,765	17	
舞鶴福	100,000	5		滿麗花	54,354	47	
萬津利奈	98,468	83		北美津久	54,537	27	
豊勝花	97,343	51		愛之國	50,865	26	
日本金幸	96,500	7		安照藤	49,546	54	

※ ラボができて2年が経過しました

少しずつではありますが、THMS 受精卵課ラボの体外受精卵の実績や評価がそれなりに出てきています。

今回紹介しました様に私たちが生産している体外受精卵の受胎率は AI と同等あるいはそれ以上の数字になってきています。

ラボができて2年が経過し、OPU→IVF(体外受精卵の生産)→移植→妊娠→分娩と結果が出てきている中、受胎率も大事ですが、体外受精卵の最大の問題である過大児という問題もクリアーすることもでき、今までの一般的な体外受精卵への認識①とまらない②とまっても産まれてくる子牛は過大児で③親も子も廃用になるという体外受精卵の黒歴史を払拭し、安心して移植ができる体外受精卵であるということを少しは自信を持ってみなさんにお伝えすることができる様になったと考えています。

今後の展開としましては、ホル斯坦のゲノム検査を実施される酪農場が増えています。初めて自分の農場のゲノム検査結果を知るとゲノムのあまりの低さに愕然とする方が増えてくると思っています。

実際にゲノム検査を実施することにより自分の牛群のレベルを上げるためにどうするか?という答えは受精卵による改良ということにしかならないと私は考えています。

私たちの OPU-IVF のあるお客様に言わせると“一択しかない!”ということになります。なぜなら AI で改良するという方法では気が遠くなるほど時間がかかるからです。

興味のある方は是非 ご一報ください。何らかの形で牛群改良のお手伝いができると思っています。
ラボの電話番号は 0153-75-4000 で FAX は 0153-75-4001 です。

.....

・「牧場のフィリピン人研修生のし君は”いつも必ず笑顔”です。”いつも”です。ある日どうして”いつも必ず笑顔”なの?と聞くと”笑顔じゃないと辛せはこないし逃げていくから!”と即答で返ってきました。

単純明快な答えでした。

今回の検診でも “笑顔”でした。私も見習わなければと思います。

R3.2.12.Y